

台風等緊急時における愛知県高等学校体育連盟 関係行事の取扱いについて

1 台風等による「暴風警報」が発表された場合の高体連が主催する各種行事の取扱いについて

(1) 各種体育大会（県大会）

- ア 午前7時までに暴風警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。
- イ 午前7時から午前9時までに暴風警報が解除された場合は、解除後3時間が経過した時刻を目途に競技を開始する。
- ウ 午前9時以降、県内全域又は一部地域に暴風警報が継続されている場合は、競技を行わない。
- エ 競技中に暴風警報が発表された場合は、ただちに競技を中止する。
- オ 競技の特性や会場の地理的条件等により、この申合せによりがたい場合は、各専門部で取扱いを検討し、関係する各学校に周知する。

(2) 各種体育大会（支部大会・ブロック大会）

- ア 午前7時までに暴風警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。
- イ 午前7時から午前9時までに暴風警報が解除された場合は、解除後2時間が経過した時刻を目途に競技を開始する。
- ウ 午前9時以降、当該地域に暴風警報が継続されている場合は、競技を行わない。
- エ 競技中に暴風警報が発表された場合は、ただちに競技を中止する。
- オ 競技の特性や会場の地理的条件等により、この申合せによりがたい場合は、各専門部で取扱いを検討し、関係する各学校に周知する。

(3) 選手団結成式

午前9時以降、県内全域又は一部地域に暴風警報が継続されている場合は、結成式を行わない。

(4) 高体連研究大会

午前10時以降、県内全域又は一部地域に暴風警報が継続されている場合は、研究大会を行わない。

2 「特別警報」が発表された場合の高体連が主催する各種行事の取扱いについて

(1) 各種体育大会（県大会・支部大会・ブロック大会）及び選手団結成式

- ア 大会の前日y及び大会開始時刻前に本県に特別警報が発表された場合は、すべての競技を中止する。
- イ 大会開始前に特別警報が解除された場合においても、災害の状況及び気象・交通機関等、安全が確保されることが明確になるまで大会を実施しない。
- ウ 競技中に特別警報が発表された場合は、ただちに競技を中止し、災害の状況及び気象・交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、生徒の安全を確保する最善の対策（会場留め置き、避難場所への誘導等）を迅速に行う。

(2) 高体連研究大会

2の(1) ア、イ に準じて取り扱う。

3 地震の発生が予想される場合の高体連が主催する各種行事の取扱いについて

- (1) 「南海トラフ地震に関連する情報(臨時)」が発表された場合は、適宜必要な情報収集に努め、生徒、来場者等に対して必要な情報を伝達する。また、避難場所・避難経路の確認等日頃からの地震への備えを再確認する。

(2) 競技中に大規模地震が発生した場合の対応について

2の(1)ウに準ずる。